

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム めぐみ小祿南1 (2F)

目標達成計画

作成日 : 令和 5年 5月 18日

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	アウトカム 60 49(22)	利用者が戸外に出かける機会がほとんどない。	利用者に戸外に出かける機会を設けていく。	一人ずつでも車いすで近所へ散歩に出かける機会を設けていく。	12 か月
2	アウトカム 64 2(2) 20(10)	グループホームに馴染みの人がほとんど訪ねてきてない。	馴染みの人と会える機会を設けていく。	コロナ禍で面会を制限していたが、これからは面会制限も緩和して、家族や知り合いの方と利用者の居室にてゆっくりと面会していただく。	12 か月
3	アウトカム 65 4(3)	運営推進会議を通して事業所への理解者・協力者が増えていない。	運営推進会議を通して事業所への理解を深めていただく。	コロナ禍で運営推進会議も書面開催だったが、今後は毎回対面開催して地域の方のご意見、家族様の思いが反映出来るようにしていきたい。	12 か月
4	アウトカム 64 2(2)	利用者と地域の方とのつながりがほとんどない。	利用者と地域の方との交流ができる機会を設けていく。	利用者が散歩に出かけて地域の方に出会ったら大きい声で挨拶をしていく。利用者と一緒に近所の天ぷら店に買い物に行く。自治会の催しに参加できる方は可能な限り参加していく。	12 か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。